



村民の親睦と融和を願って！
第35回山古志村総合レクリエーション大会



今月の内容
山古志村議会定例会 2P
敬老会 3P
スナップショット 5P
お知らせ 8P

国重要無形民俗文化財指定 泳ぐ宝石
「牛の角突き」と「錦鯉発祥の地」

山古志村ホームページ <http://www.vill.yamakoshi.niigata.jp/>
Eメール info@vill.yamakoshi.niigata.jp



発行/山古志村役場

〒947-0200 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一

電話(0258)591-2330
FAX(0258)591-2331

編集/総務課 ●印刷/大川印刷株式会社

10月村民カレンダー		あまやち 会館宿泊 予約状況
1(水)	・ポリオ 午後2:00~2:20 山古志村診療所	
2(木)	・ポリオ 午後2:00~2:10 種学原診療所 ・すくすくチャイルドの会	×
3(金)		
4(土)		×
5(日)	・小・中学校合同運動会	
6(月)		
7(火)	・年金定例相談日 村民相談室 ・配食サービス ・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 資源ごみ(ペットボトル)	定休日
8(水)		
9(木)	資源ごみ(空缶・空ビン)	
10(金)	マルセル・マルソーの世界 午後6:30~ 村民体育館	
11(土)	・青空ぼうけん塾 午前9:00~ 村民体育館	×
12(日)	・こころ完成記念闘牛大会(池谷会場)	×
13(月)	体育の日	
14(火)	・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 埋立ごみ(容器包装プラスチック)	定休日
15(水)		
16(木)		
17(金)	・すくすくチャイルドの会	
18(土)		×
19(日)		
20(月)		
21(火)	・配食サービス ・幼児歯科検診 種学原保育所 ・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 資源ごみ(埋立プラスチック)	定休日
22(水)		
23(木)	・銀婚式講座 午後7:30~ 村民体育館 埋立ごみ(金属・ガラス類)	
24(金)		
25(土)		×
26(日)		
27(月)	・胸部レントゲン検診 村内巡回 ・村民体育館休館日	
28(火)	・胸部レントゲン検診 村内巡回 ・幼児歯科検診 竹沢保育所 ・健康体操と民謡の集い 午後2:00~ 村民体育館 資源ごみ(容器包装プラスチック)	定休日
29(水)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	
30(木)	・銀婚式講座 午後7:30~ 村民体育館	
31(金)	・混成バレーボール大会 午後8:00~ 村民体育館	

あまやち会館宿泊予約状況(9月17日現在) 毎週火曜定休日
×満員です △早めに予約を 空欄は利用できます。

人口の動き ■人口2,232人(△9) 男 1,126人・女 1,106人 世帯数690戸(△3)
(15・8・31現在) ■8月中のうごき □出生3人 □死亡4人 □転入1人 □転出9人

10月の納税

国民健康保険料 7期
介護保険料 7期
県村民税 3期
浄化槽使用料 10月分
保育料 10月分

10月の口座振替日は10月31日(金)です。

なんつたってアイドル

魁ちゃん

平成12年7月29日生まれ 一間内平一

高野 時則・一枝さん



ほくは大きくなったら仮面ライダーファイズになりたいです。毎日、戦いの練習をして強くなるぞ!

第三回 山古志村議会定例会

第三回山古志村議会定例会が九月十七日から十九日までの三日間の会期で開かれました。

行政報告(要旨)

◆観光事業について

NHK朝の連続テレビ小説「こころ」の収録が終了、村民の皆さんの協力に感謝いたします。全国的に知名度が高まり、関牛に関しては観客数が増え、昨年と比較しても大きく増加しております。錦鯉の秋を迎え更にお客様が増えることを期待し、受け入れに万全をきたしたいと思います。

◆あまやち会館の年末年始の営業について

テナントに入っている食堂及び職員との話し合いにより今シーズンの年末年始から営業することになりました。

◆資料館の管理運営について

県立歴史博物館に意見を求めながら年度内には案をまとめた。現時点では中條均紀さんの写真や田中トシオさんの色紙・



資料、錦鯉や関牛の文化を含めたものを考えていきたい。

◆映画「揺るまいか」の上映活動について

上映推進委員会が設立され活動をしていく方向が出た。行政としては意向をふまえ多くの皆さんの思いを大切に役割を果たしていきたい。

◆水道事業について

計画とおり送水ができるように仕事を急いでいる。四月一日以降につき込みができるように、村民の皆さんからも年内に宅内配管をお願いしたい。



これからも毎日を楽しみ、健康に留意されいづまでも元気でいきいきとした生活を送ってください。

山古志村 長寿番付

順位	氏名	年齢	地区	世帯主
1	藤島 ケン	101	虫亀	ケ格
2	佐長 次	100	虫久保	人郎
3	川上 吉	97	大久保	本仁
4	五島 隆	96	大久保	武勝
5	長川 吉	96	虫種	武勝
6	小川 次	95	虫種	武勝
7	小池 次	94	虫種	武勝
8	小池 次	94	虫種	武勝
9	星野 次	93	虫種	武勝
10	川上 次	93	虫種	武勝
11	星野 次	93	虫種	武勝
12	星野 次	93	虫種	武勝
13	星野 次	93	虫種	武勝
14	星野 次	92	虫種	武勝
15	星野 次	92	虫種	武勝
16	星野 次	92	虫種	武勝
17	星野 次	92	虫種	武勝
18	星野 次	92	虫種	武勝
19	星野 次	91	虫種	武勝
20	星野 次	91	虫種	武勝

同年齢は生年月日順 (9月15日現在)

敬老会一年生インタビュー



斎藤 喜代さん 74歳 池谷

◆今年から敬老会参加ですね。
◇もうそんな年になったかと言う感じ。うれしいような悲しいような・・・でもこうして祝ってもらって喜ばしい事です。じさと2人で自立した生活ができて幸せだと話しています。
◆現在の楽しみは？
◇畑をしたりゲートボールをしたりと過ごしています。ゲートボールは仲間が増えて、さらに楽しくなりました。

米寿を迎えられた方

- 坂牧 銀作 種芋原
- 坂牧 ミヨ
- 坂牧 太郎七
- 長島 ハル 虫亀
- 五十嵐 ナカ
- 星野 仲次郎 竹沢
- 星野 徳治 葛蒲
- 小池 ムラ 桂谷
- 上田 イチ 木籠
- 畔上 由松 植木
- 畔上 トイ
- 坂牧 義雄・ハナ 種芋原
- 坂牧 仙次・ミイ子
- 榊澤 松雄・トミ
- 佐藤 登・ミヨ 山中
- 畔上友之進・トメ 植木
- 関 松之助・ヤノ 梶金



種芋原の分館旗新調

種芋原分館の分館旗が種芋原の手芸クラブにより新調されました。
同クラブは月二回の活動で共同作品や、それぞれの作品を制作して村民文化展にも数多く出品されています。
分館から「分館の旗を作った」として表彰されました。

平成十五年度 補正予算

- ◆山古志村一般会計補正予算(第二号)
歳入歳出それぞれ四千四百万円追加し予算総額を二十一億三百万円と定めました。
主な内容は次のとおりです。
〔歳入〕
・普通交付税の追加
・国庫支出金の追加
・県支出金の追加
〔歳出〕
・社会福祉総務費の追加
・水産業総務費の追加
・四季の里古志運営費の追加
・道路橋りょう総務費の追加
・道路維持費の追加
・道路新設改良費の追加
・スキー場運営費の追加
・小規模災害復旧費の追加
◆山古志村民健康保険特別会計補正予算(第二号)
◆山古志村民健康保険特別会計補正予算(第一号)
◆山古志村簡易水道事業特別会計補正予算(第二号)

その他

◆人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
若槻三恵子さん(虫亀)を人権擁護委員として推薦いたしました。議会の意見を求めたものです。

小・中学校合同文化祭

11月3日(祝) 午前9時～

- 村民会館……作品展示
- 村民体育館……生活科・総合学習発表(午前)
音楽発表(午後)

第1回 小・中学校合同大運動会

期日 10月5日(日) 午前9時～
会場 中学校グラウンド(雨天 村民体育館)

小中児童生徒が力を合わせて競技に応援にがんばります。ぜひご声援下さい。
※午前の部の中盤に幼児レースが行われます。



「村レクでお披露目したときはみんなに喜んでもらえてうれしかった。」笑顔で話される皆さんのほんとうすで村民文化展の作品の制作にとりかかっています。新たな作品を楽しみにお待ちしております。



女子リレー1位の池谷分館は総合準優勝



今年分館旗を新調した種芋原分館は総合優勝

山古志村総合レクリエーション大会
 山古志中学校グラウンドで山古志村総合レクリエーション大会が八月二十四日(日)に開催されました。
 村民の親睦と融和を深め合う目的の大会もすでに三十五回目。毎回縁の下での力持ちとして、前日の準備や競技の進行にご協力いただいている体育指導委員さんや体育推進委員さんのお陰で、今回の大会も過去の大会にもまして更に楽しい大会となりました。



種芋原まつり

9月6日(土)7日(日)に種芋原まつりが行われました。1日目、こころのロケ地種芋原闘牛場での闘牛大会には大勢の観客が詰め掛けました。途中雨が降るなど悪天候に見まわりましたが観客の多くは最後まで迫力ある戦いを楽しみました。夜には花火大会・盆踊りと盛り上がりました。



2日目は、子どもみこしや青年会のおみこしなどが集落内をまわりお祭ムードを盛り上げていました。午後からの熊野神社境内での奉納相撲は小学生から大人まで力の入った戦いが繰り広げられました。



ヤシンさん



稲刈り体験

スーダンからの留学生ヤシンさんは「稲刈りは本当に楽しかった。また山古志に来たい。」と話していました。はぎ掛けされたもち米「梅三郎」は冬のイベントで使われます。
 村内の稲刈りは夏の天候不順の影響で平年より二週間程遅い収穫となったようです。



稲刈り

実りの秋を迎えて、村内各地で稲刈りがおこなわれました。東竹沢分館では9月7日(日)に新潟大学や長岡技術科学大学の留学生との交流会を兼ねた稲刈りが行われました。なれない手つきで刈られた留学生の稲をまるけるのは分館の人たち、子どもたちも稲運びにがんばりました。



総合優勝二席
 ドイツ三色 平沢 秀公(荷頃)



総合優勝一席
 紅白 星野 勇(竹沢)

今年春から夏にかけての天候不順のため生育が心配されましたが、例年並みの成長を見せており、生産者の努力の跡が今まみえる品評会となりました。結果は次のとおりです。

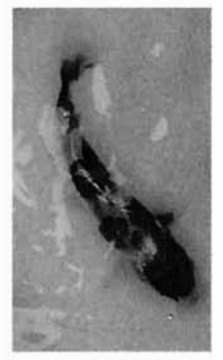


田上がり品評会
 九月七日(日)、山古志村・小千谷市合同田上がり品評会が山古志村役場前で開催され、星野勇さんの紅白が総合優勝に輝きました。



この田上がり品評会をかわきりに各地で品評会が行われます。今年ほどどんな鯉が品評会に彩りを添えてくれるのか楽しみます。

- 各部優勝
- 紅白 星野 久市(竹沢)
 - 三色 星野 勇(竹沢)
 - 昭和写り物 権太郎養鯉場 (竹沢)
 - 変わり物 田中 良宗(虫亀)
 - 光り物 平沢 博之(荷頃)
 - 金銀鱗 五十嵐徳治(虫亀)
 - ドイツ鯉 丸重養鯉場(虫亀)



総合優勝三席
 昭和 佐藤 啓一(竹沢)



小林茂監督から当時の事を尋ねられる松崎六太郎さん

各地で上映「掘るまいか」手掘り中山隧道の記録
 九月九日から六日間長岡リリックホールで開催された長岡アジア映画祭で「掘るまいか」が上映されました。映画上映の九月十一日には小松倉地区の方と映画上映推進委員会が出席しました。映画上映後には「掘るまいか」の橋本信一監督と長岡市在住の小林茂監督が対談し映画を作るまでの経緯や苦労などが紹介されました。橋本信一監督は「制作のやり方も形態も始めての試み、しかし村の人がとても協力的で、映画制作に楽しんで参加してくれました。自分にとってもいい経験になりました。」と話されていました。



また、小松倉地区の方や映画上映推進委員会も紹介され、中山隧道をとおして昔の農民の意志の強さを、困難を切り開く力を知ってもらいたい。そしてそのためにこの映画を多くの人にみてもらおう活動を進めていく旨を宣言しました。上映後のロビーでは映画の感動を話される方や「現地に一度行ってみたい。」と隧道について同地区の方に説明を求める方など積極的な交流が見られました。
 同映画は六月にゆふいん映画祭(大分県湯布院町)で上映され、十月にはしんゆり映画祭(川崎市)でも上映が予定されています。またさまざまな形で各地で上映されています。



ご寄付
 ありがとうございます。
 社会福祉に役立ててほしいと山古志村社会福祉協議会に次の方々からご寄付いただきました。
 長岡法人会山古志支部
 (支部長 五十嵐興吉)
 六一、〇〇〇円

大伊勢会(会長 五十嵐興吉)
 三〇、〇〇〇円
 ※共にチャリティーゴルフ大会のチャリティー金として。

吉竜会(代表者 佐藤 武夫)
 二五〇、〇〇〇円
 ※吉竜会さんからは敬老会でもボランティアでアトラクションを行っていただきました。

山古志村社会福祉協議会で趣旨に沿って利用させていただきます。貴重なご支援誠にありがとうございます。

生涯学習・生涯スポーツ 村民体育館コロシアム

新潟県少年の主張

八月十二日(火)長岡市立中央図書館で新潟県少年の主張一わたしの主張二〇〇三―長岡栃尾三古地区大会が行われ、星野友里恵さん(竹沢・益一 郎方)が優秀賞に輝きました。当日発表された主張をみなさんに紹介いたします。

「ありがとう おじい」

山古志中学校 三年

星野 友里恵



去年の冬、大好きだった祖父が亡くなった。九十四歳だった。祖父の人生は本当に明るい人生だったと聞く。若い頃は郵便局員として、毎日村中を歩いて配達していたらしい。根気強い人だ。粉菓子も作っていたらしく、特別な日は祖父の手作りの粉菓子を持っていたそうだ。まったく器用な人だ。今でも粉菓子の型が屋根裏に保管してある。お酒が大好きだった祖父は毎

晩酔っぱらって近所を叫びまわっていたらしい。豪快な人だ。村一番にテレビを購入したのも祖父だったらしい。流行に敏感な人だ。

そんな祖父が去年亡くなった。その日は家の手伝いでいつもより早く起きた朝だった。祖父の部屋からは、いつもなら聞こえる独り言か、寝息がなく、静かだった。違和感を感じたが、そのまま手伝いに向かった。手伝いを終えて家に戻ると、母から「おじいちゃんが亡くなった。」と告げられた。すぐに理解できなかった。祖父の部屋に行き、初めて事態を悟った。祖父はまるで眠っているかのようだった。祖父は確かに高齢だったので覚悟はしていた。しかしあまりにも突然すぎた。

祖父と私の思い出の中で印象に残っているのは保育所の迎えである。私は毎日祖父を迎えに来てもらっていた。正直に言うとお母さんが迎えに来るみんながうらやましかった。私が一番最後でお母さんと帰るみんなの背中をながめていた。いつも母が仕事で迎えに来れない事を寂しく思い、祖父の迎えが遅い

ことに腹を立てていた。しかし、祖父でなく母を迎えに来た日はなんだか寂しさを感じ、母に何度も「おじいはい？」と聞いていた思い出がある。

保育所の運動会の時ももちろん、祖父と出た。何位になったかは覚えていないけれど、何よりも祖父と出られて楽しかった。私は本当におじいちゃん子だった。

祖父が亡くなっている姿を見て、私は本当に泣いた。泣き止む事ができないまま兄と祖父のヒゲをそって祖父と最後のお別れの時間をすごした。祖父はピクリとも動かない。これが「死」なのだと思った。頭が真っ白に空っぽになってしまっている気がした。腰が抜ける思いがして、自分の部屋に閉じこもってしまった。葬式に参列してくださった人達は、祖父を見て「きれいだね」とか「大往生だったね」と必ず話して帰っていかれた。

私は考えた。祖父は本当に大往生だったのだろうか。人生に悔いは残らなかつたのだろうか。考えても答えはなかつた。葬式が終わっても、私は祖父に会いたくてたまらなかつた。私は、二階の押入れにあるアルバムを見ることを思いついた。アルバムを開いた瞬間、見なけ

ればよかつたと思った。そこに写っていた祖父は、いつも私を抱っこしてくれていたのだ。どの写真もそうだった。涙なんてどこに残っていたのかあふれ出た。それからはアルバムを見る気にはなれなかつた。というよりも見られなかつた。

しばらく経って、授業で昔の写真を持ってくるように言われた。どうしようと思った。でもよい機会かもしれないとも思った。いつまでも見ないのでは、祖父に失礼だと思つたし、私自身、祖父を見たくなかつた。心を決めてアルバムを開いた。涙は出なかつた。それどころか笑顔でいられた。祖父は本当に私の面倒を見てくれていたんだなと思つた。感謝の気持ちで見ることができた。

私はそんな祖父に何ができたろうかと考えた。「世話になつてばかりだったな」と、とても後悔した。そんな時、母から「友里はすこいよい子だよ。ここまでする孫はそうはいないよ。」と言われた。私は「何で？お母さんのほうがもっともおじいのお世話してたじゃあ。」と思つた。親戚の人達からもやたらとほめられた。私はオムツを替えるとか、祖父の体調が良い時にはお風呂に入れる

位の事しかしてない。自分がしたくてしていた事だった。当然のことしただけなので、うれしくも何ともなかつた。でも振り返ると祖父は痴呆がひどくなり寝たきりになつても私をよく呼んでいた。大体は「水をくれ」などだが、私を必要としてくれたことに気づいた。少し肩の荷がおりる思いがした。

私は改めて祖父にお礼が言いたい。私は祖父に本当に愛されて育てられた。それなのに私は祖父に少しの孝行しかできなかった。今思うとそんな自分が情けない。こんな私だけと祖父にはずつと見ていてほしい。私が今夢中になつている事は部活動だ。小学校四年生から続けてきていて今は、北信越大会をめざしてがんばっている。私は高校に行つても続けるつもりだ。将来の夢は人の役に立つ仕事につくことだ。私が祖父にしてもらつたように私も人の支えになりたい。失敗や後悔なんてこれからはたくさんすると思うけど、そんな私を祖父に見ていてほしい。がんばっていきから。祖父に本当に感謝している。これからも成長していく姿をどこかで見ていてほしい。おじい、本当にありがとう。そしてこれからもどうぞよろしくお願いします。」

スポーツ少年団 バドミントン県大会

九月七日(日)第二十三回新潟県スポーツ少年団総合体育大会が小千谷総合体育館で開催され山古志村からもスポーツ少年団が参加しました。入賞者は次の通りです。

★団体戦

- 小学生男子の部 第三位 山古志村スポーツ少年団
- 高野 裕太
- 坂牧 大輝
- 星野 俊亮
- 畔上 凌
- 樺沢 恒平
- 中学生女子の部第二位 山古志村スポーツ少年団
- 星野 遥
- 星野友里恵
- 小池友紀恵
- 星野 夏美
- 坂牧美寿々
- 小幡 早苗

★個人戦(シングルス)

- 中学生女子の部 第二位 坂牧 由梨
- ★個人戦(ダブルス)
- 中学生女子の部 優 勝 小池 友美
- 佐藤 詩乃
- 第二位 青木 美緒
- 長島真友子

パラスの 山古志日記

先月の二十七日からネパールの大きなお祭ダサインはじまりました。ネパールの大きなお祭と言えばダサインとティハールです。ダサインが終わって十五日後ティハールが始まります。ダサインとは女神ドゥルガが悪魔に勝利したことを祝う、ヒンドゥー教徒のお祭りですが、ネパール全土が日本の正月のように一週間ほどお休みになります。人々は祭り期間中、日本のお正月やお盆のようにそれぞれのご郷に帰り家族、親戚と一緒に歌い、踊り、ご馳走を食べ、ダサイン祭を祝います。

ダサインとはどんなことをするのでしょうか？

一日目 ガーダスタブナーでモッコイ、ゾウを作る日

モッコイとはトウモロコシ、ゾウとは大麦(麦)で髪に飾る茎を平たいカメに砂を引き、種を蒔き毎日水をやって育てる。

七日目 フルパティ 神様に捧げる。

九日目 車・バイク・自転車等に飾り付けを行い、事故等が無いうように祈る。

十日目 クーチエン 最初のご馳走を家族そろって食べる。

シャクティアークで山羊・ニワトリを神様に捧げます。

十一日目から(ビザヤダサミー) テイカをします。年上の人からテイカを付けてモッコイやゾウを飾り、お金をあげます。満月の日まで毎日テイカを行います(親類に対して挨拶周りをします)最後の日(満月の日)フルマネの朝モッコイ・ゾウを少し残し捨てます。

「ティハール」は、カトマンズドゥ盆地の先住民族であるネパール族の正月でもあります。「ダサイン」祭は悪魔マヒサシユラを退治したドゥルガ女神を祝うお祭りですが、「ティハール」祭の間は家々各寺院に火を灯して飾りますので、灯明祭とか光の祭と呼ばれ、夜間は大変幻想的で美しい祭です。ティハールは五日間あります。

一日目カーク(カラス)にブジャ(供養礼拝)を行います。カラスは良い知らせを持ってくると信じられています。

二日目ククル(犬)にブジャします。犬にマラー(花輪)をかけて食事を与えます。犬は信義に厚い動物と信じられています。

三日目ガイ(雌牛)にブジャします。牛乳を与えてくれる雌牛は富と豊穡の女神ラクシユ

ミー(ヒンドゥ教のビシユヌ神の妃神で日本では吉祥天)と考えられています。夕方は室内、戸口、窓、屋根に灯しを点しますので、灯明祭(デイパワリー)と呼ばれます。

四日目ゴル(雄牛)にブジャします。ゴルは死の死者ヤマ・デュータの乗り物です。この日はカトマンズの先住民族であるネパール族の新年で、自分の身体にブジャして、一年の健康と幸せを祈ります。

五日目姉妹が兄弟にマラー(花輪)をかけて、テイカ(額に付ける赤い印)をつけます。そして、ご馳走します。これは、死にかけて弟を死神が迎えに来たときに、姉が、「油の乾くまで、クルミが腐るまで、花が枯れるまで(その花はドライフラワーでした)。」弟の命を奪わないように頼んで弟を救ったという物語に基づくものです。そのため、女性は死の死者ヤマ・デュータに男性の長寿を祈願します。

皆さんネパールのお祭についてどう考えましたか。面白いと思いますか。私は日本へ来てからこの二つのお祭を家族と一緒に過ごしていません。この時期になると家族や友達を非常に恋しく思います。

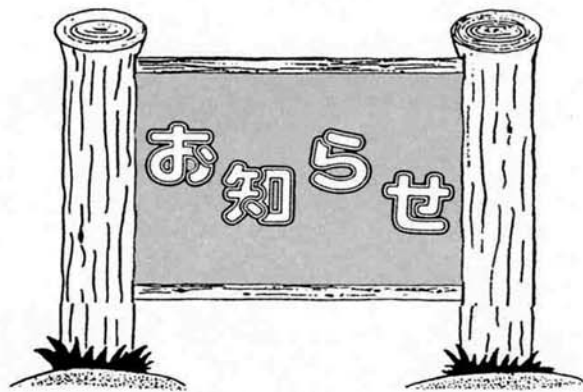
ネパール旅行のご案内

旅行日程 11月25日～12月3日
 旅行代金 22万円程度(空港までの往復旅費及び保険料、パスポート取得・旅行ビザ経費は含まず。)
 申し込み期限 10月5日 募集定員15名
 申し込み先 山古志村役場 総務課
 パラス・アディカリ ☎59-2330

ナマステ、いつもお世話になっております。今年の11月に山古志からネパールツアーを計画しました。皆様にも色々な所ご案内しようと思っております。ネパールの文化、世界一の山エベレスト、ホームステイなど色々なことを紹介したいです。興味のある方は、是非この機会にお申込ください。

8日間ですが絶対に楽しいツアーになると思います。皆様の参加を心よりお待ちしております。





闘牛素牛導入者募集

村では国の重要無形民俗文化財指定「牛の角突き」を振興し、地域の活性化を図る目的で素牛導入費の半額補助を行います。昨年導入された牛の中には、本年から角突きに出場している牛もいます。申し込み方法と補助の内容等は次のとおりです。

- ◆補助の内容
 - 一 補助対象者は山古志村の住民に限りません。
 - 二 補助金は素牛導入費の二分の一とし、一頭あたり十五万円が限度です。
 - 三 原則として当該牛の導入に限りません。
 - 四 過去三年間、この補助金を

受けていない人に限ります。五 本年度の該当は四人です。ただし、申込者が多数の場合は抽選をします。

◆申し込み期限 十月十五日(水)

◆申し込み方法 十月十五日(水) 役場産業課に申し込みください。

☎59-23330

合同相談所の開設

行政相談週間(十月二十日、二十一日)にあたり、村では合同相談所(行政相談・国民年金相談・心配ごと相談)を開設します。昨上守二行政相談員、長岡社会保険事務所国民年金担当者、民生委員が専門分野で相談をお受けします。

行政に関する苦情や意見、国民年金に関する相談や心配ごとなどありましたらお気軽にご相談下さい。費用は無料で秘密はかたく守られます。

▼日時 十月二十一日(火) 午前九時～十一時三十分

▼会場 役場 村民相談室

価格 一冊 三九〇円

申込締切 十月二十四日(金)まで

申込み先 役場総務課庶務係

☎59-23330

「痴呆介護実務者研修」公開講座

社会福祉法人長岡三古老人福祉会では、「外部評価の取組みを通して痴呆の人のケアの課題を考える」をテーマに公開講座を開催致します。

▼日時 十一月六日(木) 午後一時～四時三十分

▼会場 ホテルニューオータニ

▼内容 講演・シンポジウム

▼定員 四〇〇人

▼申し込み先 特別養護老人ホーム横山けやき苑 ☎29-25500

信濃川テクノ・アカデミー 生徒募集

コンピュータ・カレッジ信濃川テクノ・アカデミーでは、平成十六年度の生徒を次のとおり募集します。

▼募集定員 普通課程 五十名(二年) 情報ビジネスコース 情報システムコース

平成十六年度「明るい暮らしの家計簿」の購入申し込みを受け付けします。

魅惑のミートインク パーティ区参加者募集

出逢いはすべての始まりです。毎年好評のミートインクパーティーも今年で9回目を迎えることとなりました。ムード溢れるジャズの調べと楽しいお食事とお酒で、運命の出逢いを素敵に演出いたします。

★日時 十一月二十九日(土) 午後六時～午後九時

★場所 ニューオータニ長岡

★参加費 男性 8,000円 女性 3,000円

★対象者 男性 圏域内在住二十五歳以上の独身男性 50名

※事前オリエンテーション11/21(金)午後七時 長岡市立劇

マルチメディアコース 短期課程二十名(二年) OAビジネスコース OA秘書コース

▼応募資格 高等学校卒業(卒業見込みを含む)または、これと同等以上の者。

▼出願期間 平成十六年三月三十日まで

▼問い合わせ先 信濃川テクノ・アカデミー ☎0120-405070

場)に参加可能な方。女性 二十歳以上の独身女性 50名

※定員を超えた場合は抽選で参加者を決定いたします。

★申込方法

○任意の用紙に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・趣味・特技を明記して、返信用封筒(住所・氏名を明記し九〇円切手を貼ったもの、定型)を同封のうえ、長岡地域広域行政組合まで郵送又は持参でお申し込みください。

○ホームページからの申し込みも可。URL <http://www.koukinagaoka.niigata.jp>

*後ほど返信用封筒を長岡地域広域行政組合まで提出いただきます。

★お申込及びお問い合わせ 〒940-0084 長岡市幸町2-1-1 長岡市役所幸町分室 2階 長岡地域広域行政組合 ☎37-6067

十一月七日(金)(必着)

★当日の服装 男性はスーツかジャケット、女性にはプチフォーマルな格好でお越しください。

パントマイムの神様

マルセル・マルソーの世界

トーク&パントマイムショー

2003.10/10(金)

PM.6:00 開場 PM.6:30 開演

山古志村民体育館

入場料

中学生以上一般(全席自由)

前売 2,000円

当日 3,000円

主催 マルセル・マルソー山古志公演実行委員会

共催 山古志村・山古志村教育委員会 長岡地域広域行政組合・財新潟県国際交流協会

後援 新潟日報社

チケットのお問い合わせ

マルセル・マルソー山古志公演実行委員会 (山古志村教育委員会) TEL(0258)59-2339



プロフィール 1923年 フランス・ストラスブール生まれ。装飾美術学校卒業後、シャルル・デュランとエティエンヌ・ドゥクレーに師事。1946年 初のパントマイム「閑人」、「暗殺」、「日本のパントマイム」を上演以降100作品以上を創作発表したほか、映画、マイム劇多数を創作発表する。1955年以降10数回来日、公演し、日本の舞台芸術との交流に努め、日本に数多くのファンを持つ。1991年 フランス学士院芸術アカデミー会員に選ばれる。同年フランス文化功労章勲三等を受賞。

連続テレビ小説 「こころ」完成記念闘牛大会

10月12日(日)正午より 池谷闘牛場 一般席 1,000円 特別さじき席 2,000円

連続テレビ小説「こころ」の完成を記念して「こころ」完成記念闘牛大会が開催されます。山古志ロケで撮影された感動のシーンを再現します。皆さんお誘い合わせのうえお出で下さい。

お問い合わせ先 役場 産業課 ☎59-2330

第27回産業まつり

平成15年11月3日(祝) 午前9時～ 山古志村役場前広場

農産物品評会・即売会、特産品等の即売、バザー、こしひかりつかみ取り等催し物多数。

お問い合わせ先 役場 産業課 ☎59-2330

同時開催 闘牛大会(池谷会場 正午より) 村民文化展・四季の山古志写真展(村民会館) 小・中学校合同文化祭(村民会館・村民体育館)